

おそきDEプチ田舎暮らし 田んぼの手入れ体験

8月5日(日) 午後4時から、田んぼの手入れ体験をしました。この日もすごく暑い日でしたが、5家族13名の参加者とスタッフ12名の計25名での草とり作業となりました。

今年は、田んぼの周囲の畔のところに「せり」が多くでていました。富岡2丁目の加藤信也さんに、取り切れなくてもいいので無理なく周囲から、草で手を切らないように、などの説明をいただいてから作業開始です。子どもたちは、虫とりに夢中になる時もあり、すごく楽しそうで、見ていてこちらも楽しくなります。青虫、あめんぼ、おけらなど。日頃は近づきにくい虫たちながらも、子どもたちが楽しんでいる様子を見てみると、ちょっとかわいく見えてくるのが不思議です。約1時間の草とり作業の後には、近くの畑で取れたトウモロコシ(生でも食べられるゴールドラッシュ)を生と茹でたものとの食べ比べ。生のものもすごく水分があり、果物のような甘さで、若い人には人気でした。田んぼもきれいになりました。



第6支会 インディアカ大会

6月24日(日)、第27回第6支会インディアカ大会が小曾木市民センター体育館で昨年より1チーム多い16チームが参加し行われました。大会は各チームが3試合ずつ行い、その勝敗数、得セット、得失点差により順位を競います。今年は、3勝した小曾木4丁目A、黒沢2-2A、小曾木4丁目Bの3チームのうち、失セット数が0だった小曾木4丁目Aチームが優勝となりました。賞品は、1~3位と抽選で6チームが獲得できる和やかな大会となっています。



岩蔵マルシェ開店中

青梅市の若手生産者が心を込めて育てた野菜を販売する「岩蔵マルシェ (IWAKURA MARCHE)」が岩蔵街道の笹仁田峠南側「藤橋一丁目」交差点脇で第1、第3土曜日の15時~18時に開店しています。運営しているのは、東京都内での新規就農者や農業で独立を目指すメンバーなどで構成される「東京NEO-FARMERS!」の青梅地区メンバー。その一員として、小曾木地区の若者も参加しています。この団体からは今年も10名以上の方が富岡の乙黒耕地での水利を整備する堰普請にも参加し、若い力を如何なく発揮してくれていました。

次回のマルシェ日程は岩蔵街道から見えるフェンスに掲げられていますのでご確認ください。



富岡盆踊り&夏祭り

富岡1丁目~3丁目で構成される富岡自治協議会主催の盆踊り大会は、今年からカラオケ大会なども加わった形に変更され、8月11日(土)に小曾木第一保育園跡地にて開催されました。盆踊りはやぐらを立てない形で実施、オリジナルの「青梅カレーソーセージ」、焼きそば、フランクフルトなどの模擬店、子どもが遊べるコーナー、消防団による花火大会なども行われています。子どもから小・中学生や高校生、保護者の参加が多く、座って飲食できる交流の場にもなっています。

